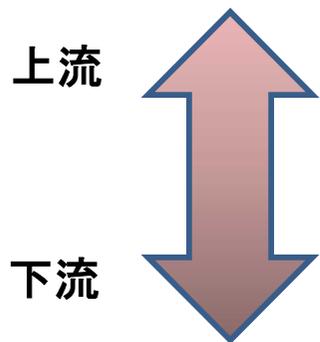


国家戦略、関係省庁の連携、産官学の連携の動き

- 平成26年6月1日：「ナノセルロースフォーラム」設立。ナノセルロースの研究開発、事業化、標準化を加速するための、オールジャパン体制での産学官のコンソーシアム。
- 平成26年6月24日：「日本再興戦略」改訂2014-未来への挑戦- セルロースナノファイバー（超微細植物結晶繊維）の研究開発等によるマテリアル利用の促進に向けた取組を推進する。
- 平成26年8月1日：ナノセルロースに関する政策連携のため、農林水産省（農林水産技術会議・林野庁）、文部科学省（研究開発局）、経済産業省（製造産業局）、環境省（地球環境局）により「ナノセルロース推進関係省庁連絡会議」を創設し、第1回会合、その後、定期的開催している。
- 平成27年6月30日：「日本再興戦略」改訂2015-未来への投資・生産性革命- セルロースナノファイバーの国際標準化に向けた研究開発を進めつつマテリアル利用への取り組みを推進する。
- 平成28年6月7日：「日本再興戦略」改訂2016-（中略）木質バイオマスの利用促進や、セルロースナノファイバー（鋼鉄と同等の強さを持つ一方で、重量は5分の1という特徴をもつ超微細植物結晶繊維）の国際標準化・製品化に向けた研究開発、（中略）を進める。
- 平成29年6月9日：「未来投資戦略2017」（中略）セルロースナノファイバーやリグニン等について、国際標準化や製品化等に向けた研究開発を進める。



関係省庁	主な役割分担
農林水産省	農林業や食品産業からの国産セルロース原料の供給
文部科学省	セルロースナノファイバーに関する基礎研究
経済産業省	セルロースナノファイバーの製造（技術の研究開発等）
環境省	地球温暖化対策に資する分野への具体的な展開

※国土交通省（オブザーバーとして参加）

- 平成28年5月13日：「地球温暖化対策計画」（中略）自動車部材等の軽量化が期待できるセルロースナノファイバー等の社会実装に向けた技術開発を進める。